

平成27年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	AID の RNA 編集機構による抗体の多様化とゲノム不安定化の制御機構
研究代表者	本庶 佑（京都大学・大学院医学研究科・客員教授）
研究期間	平成27年度～平成30年度
審査結果の所見	<p>本研究は、応募者が免疫現象の根幹に関わる重要なテーマに一貫して取り組み、国際的にリードしてきた優れた実績を基盤にした提案である。さらに、AIDの普遍的な機能の解明を目指しており、そのための戦略も明瞭に示されていて、大きな研究成果が期待できる。本研究は、日本が誇るべき価値の高い研究であり、研究体制も十分に組織されている。</p> <p>以上の理由により、基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。</p>